

過労死防止学会・第10回大会 特別企画

『過労死防止学会誌』 これまで と これから

高田好章 事務局・編集委員

○『過労死防止学会誌』の、これまで

◇『過労死防止学会誌』事始め： 創刊号発行：2020年度

・報告要旨集から学会誌へ：事前から事後へ：

第6回大会（2020年度） 5月開催から9月開催へ

・ショッピングセンター駐車場で長い電話：

構想が発展して実現へ： 大会報告集から学会誌発行へ

コロナ禍の決断

・学会設立構想と学会誌：

すでに学会の進むべき道が示されていた：「機関誌の定期発行」

・急な対応： 常任幹事会が発行元に

◇『過労死防止学会誌』事始め： 創刊号発行：2020年度

- ・第1部：特別シンポ・共通論題の報告者、分科会の報告予定者へ原稿依頼
- ・第2部：特別シンポ・共通論題：当日報告・討論の録音を反訳、掲載
- ・原稿集め： 原稿が届かない、何度も催促へ
12月発行予定から3月発行へ
- ・知遇の出版社の方からアドバイス：
毎号、貴重なご意見をいただく

過労死等防止法制定から6年
—果たして過労死・過労自殺は減少したのか—

論文

- 佐々木 昭三 日本で過労死をなくしてゆくことと国際労働基準
川人 博 電通事件・働き方改革により、職場は変わったか？
粥川裕平 過労死防止法制定・施行から丸6年、増え続けている若者の自殺予防
～原因分析と展望～
天笠 崇 過労死等防止法制定から丸6年、ハラスメント自殺事例とその対策
～ハラスメントによる精神障害～
坂 至正 「岐阜過労死をなくす会」の設立と現在の活動について
猿田正機 トヨタシステムと労災・過労死・自死
～40年余のトヨタ研究を振り返って～
松本実敏 コンビニ時短問題の経緯と問題点
深澤佳人 「その働き方、考えましょう」と訴えます
～A「犬咬み公務外取消」B「損害賠償請求」C「うつ公務外取消」～
三隅達也 全国の特設機能病院の36協定で定める
医師の延長労働時間の現状と課題
伊佐地 修一 公務災害訴訟、勝利までのあゆみ
宗光美千代 客室乗務員の職場の特徴、及び
コロナ禍におけるあらたなストレスとパワハラの実態

研究ノート

- 内藤 忍 ハラスメント関連法の改正の内容とその課題
鈴木明男 「自治体への要請行動を通じて過労死ゼロ都市宣言」を
実現する取り組み
三浦 勤 市バス運転士 公災認定までの経過と報告
中村一三 トヨタ社員過労自死・労災認定裁判からの報告

報告および討論

- 過労死等防止法制定から丸6年、果たして過労死・過労自殺は減少したのか
報告 佐々木昭三 川人 博 粥川 裕平
過労死等防止法制定から丸6年、ハラスメント自殺事例とその対策
報告 天笠 崇 伊佐間佳子 水野幹男 内藤 忍

過労死等防止法制定から6年 —果たして過労死・過労自殺は減少したのか— 学会誌刊行によせて 代表幹事 黒田兼一	… 2
第1部 論文・研究ノート	
論文	
佐々木 昭三 日本で過労死をなくしてゆくことと国際労働基準	… 6
川人 博 電通事件・働き方改革により、職場は変わったか？	… 11
粥川裕平 過労死防止法制定・施行から丸6年、増え続けている若者の自殺予防 ～原因分析と展望～	… 16
天笠 崇 過労死等防止法制定から丸6年、ハラスメント自殺事例とその対策 ～ハラスメントによる精神障害～	… 21
坂 至正 「岐阜過労死をなくす会」の設立と現在の活動について	… 25
猿田正機 トヨタシステムと労災・過労死・自死 ～40年余のトヨタ研究を振り返って～	… 28
松本実敏 コンビニ時短問題の経緯と問題点	… 31
深澤佳人 「その働き方、考えましょう」と訴えます ～A「犬咬み公務外取消」B「損害 賠償請求」C「うつ公務外取消」6年に及んだ3裁判の勝訴を得て～	… 35
三隅達也 全国の特設機能病院の36協定で定める医師の延長労働時間の現状と課題	… 38
伊佐地修一 公務災害訴訟、勝利までのあゆみ	… 42
宗光美千代 客室乗務員の職場の特徴、及びコロナ禍における あらたなストレスとパワハラの実態	… 46
研究ノート	
内藤 忍 ハラスメント関連法の改正の内容とその課題	… 49
鈴木明男 「自治体への要請行動を通じて過労死ゼロ都市宣言」を実現する取り組み	… 53
三浦 勤 市バス運転士 公災認定までの経過と報告	… 54
中村一三 トヨタ社員過労自死・労災認定裁判からの報告	… 56
第2部 報告および討論	
1. 過労死等防止法制定から丸6年、果たして過労死・過労自殺は減少したのか	… 60
報告 佐々木昭三 日本で過労死をなくしてゆくことと国際労働基準	… 61
川人 博 電通事件・働き方改革により、職場は変わったか？	… 65
粥川 裕平 若者たちの自殺予防について	… 69
質疑応答	… 74
2. 過労死等防止法制定から丸6年、ハラスメント自殺事例とその対策	… 80
報告 天笠 崇 ハラスメントによる精神障害	… 81
伊佐間佳子 ハラスメントで愛する人を失った遺族の思い	… 84
水野幹男 ハラスメントによる自殺事例の裁判闘争	… 86
内藤 忍 ハラスメント関連法の改正の内容とその課題	… 89
質疑応答	… 95
第3部 資料	
過労死防止学第6回大会プログラム・開催のお知らせ・5月開催予定大会プログラム	…104
過労死防止学会 設立趣意書	…109
過労死防止学第1回～第5回大会 プログラム	…110
過労死等防止対策推進法(平成26年法律第100号)	…119
過労死等の防止のための対策に関する大綱(平成27年)・(平成30年)概要抜粋	…122
過労死防止学会 会則	…126

◇第2号発行 2021年度

・編集委員会の準備と発足へ：編集体制を模索

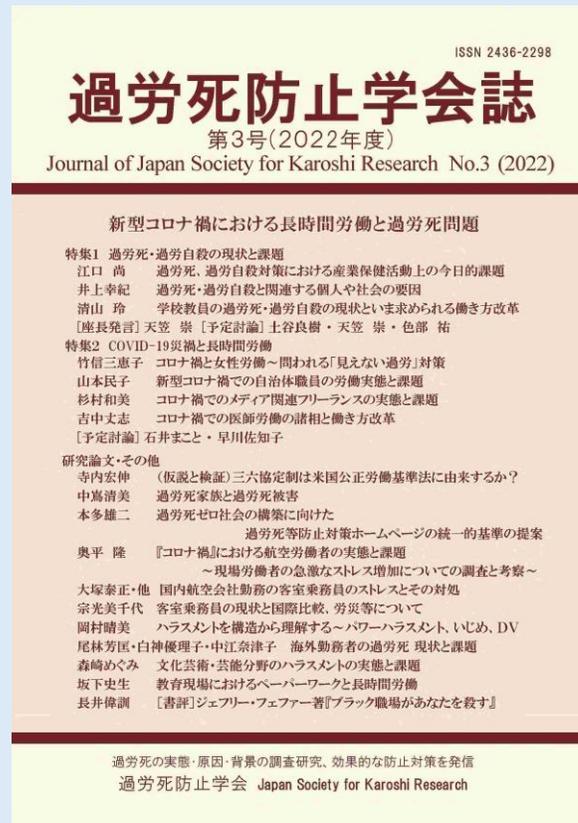


過労死防止学会誌 第2号(2021年度) 目次

過労死根絶に向けて、現状と課題 ―ハラスメント防止と「防止大綱」再改訂―	
はじめに～学会誌第2号刊行によせて 編集委員会 長井偉訓	… 2
第1部 特集 職場のハラスメント防止法を巡る国際的動向と日本の課題	
大和田敢太 職場からハラスメントも過労死もなくすために ～実効力ある包括的なハラスメント規制の国際的教訓から～	… 6
イム・サンヒョク 韓国の職場内ハラスメント 現状と課題	… 17
坂倉昇平 「使い潰し」の職場においてハラスメントがもたらす労働者の従属化	… 26
猿田正機 トヨタシステムと労災・過労死・自死	… 34
長井偉訓 共通論題「職場のハラスメント防止法を巡る国際的動向と日本の課題」に 関する報告の論点と今後の課題	… 44
第2部 研究論文・研究ノート・その他	
研究論文	
高橋正也 過労死防止法制定7年、現状とこれからの課題 ～過労死等を防止するにはどのような取組が必要か～	… 52
岩城 穰 過労死をなくすために、過労死防止法・大綱・協議会をどう活用するか	… 62
黒田兼一 過労死等防止対策推進法と防止対策大綱の意義と課題	… 69
川人 博 過労死研究の経過と現代の課題	… 76
研究ノート	
寺西笑子 大綱再改訂への家族の想いと願い	… 83
桜井善行 「過労死防止啓発授業」を通じた生徒の意識への接近	… 86
清家智美 教員の長時間・過重労働の実態―教育現場からの報告と問題提起―	… 91
手島浩太・村上諒・横山智彦・土谷良樹 長時間労働による健康への影響と現状改善に向けた問題提起	… 95
寺内宏伸 過労死防止と労働時間短縮 ～週40時間制の反省～	… 104
宗光美千代 A社-Tさんの過労死問題を考える	… 111
奥平隆・生井良江 航空労働者のコロナ禍での労働変化とメンタルヘルス	… 115
坂口真澄 客室乗務員のストレスと疲労 マトリックスからの一考察	… 122
森崎めぐみ 芸能従事者の安全衛生と労働過重性の実態	… 124
村尾幸太郎 過労死と義理 ～「義理を欠く実践」はいつか可能か～	… 133
その他	
本多雄二 中弱判定された精神障害(うつ病等)の 治療期間の長期化と解雇問題について	… 141
長井偉訓・細川孝 特別分科会「啓発授業の現状と課題」に関する論点整理 ～報告内容と討論を踏まえて～	… 143
第3部 資料	
過労死防止学会第7回大会プログラム	… 148
過労死防止学会第1～6回大会 プログラム概要	… 151
過労死等防止対策推進法(平成26年法律第100号)	… 154
過労死等の防止のための対策に関する大綱(平成30年) 概要抜粋	… 157
過労死等の防止のための対策に関する大綱(令和3年) 追加項目・変更ポイント抜粋	… 159
過労死防止学会 会則・会計細則・学会誌投稿規定	… 161

◇第3号発行 2022年度

- ・編集委員会の本格的活動へ:「編集委員会規程」を制定
- ・提出原稿への編集委員会からの「校閲」を実施
- ・発行の1年後にホームページで学会誌を公開



過労死防止学会誌 第3号(2022年度) 目次	
新型コロナ禍における長時間労働と過労死問題	
はじめに～学会誌第3号刊行に際して 編集委員会 長井俣訓	… 2
第1部 特集	
特集1 過労死・過労自殺の現状と課題	
天笠 崇 共同シンポジウム座長としての発言とコメント	… 6
江口 尚 過労死・過労自殺対策における産業保健活動上の今日的課題	… 7
井上幸紀 過労死・過労自殺と関連する個人や社会の要因	… 12
清山 玲 学校教員の過労死・過労自殺の現状といま求められる働き方改革	… 19
土谷良樹 江口尚報告に対する発言とコメント	… 29
天笠 崇 井上幸紀報告に対する発言とコメント	… 31
色部 祐 自験例を通じての「精神障害労災認定基準」の問題点と改定の検討	… 34
特集2 COVID-19災禍と長時間労働	
竹信三恵子 コロナ禍と女性労働～問われる「見えない過労」対策	… 36
山本民子 新型コロナ禍での自治体職員の労働実態と課題	… 45
杉村和美 コロナ禍でのメディア関連フリーランスの実態と課題	… 51
吉中丈志 コロナ禍での医師労働の諸相と働き方改革	… 57
石井まこと 竹信報告・杉村報告へのコメント	… 67
早川佐知子 共通論議「COVID-19災禍と長時間労働」に寄せて	… 75
第2部 研究論文・その他	
寺内宏伸 (仮説と検証)三六協定制は米国公正労働基準法に由来するか?	… 80
中島清美 過労死家族と過労死被害	… 90
本多雄二 過労死ゼロ社会の構築に向けた	
奥平 隆 『コロナ禍』における航空労働者の実態と課題	… 99
奥平 隆 『コロナ禍』における航空労働者の実態と課題	
～現場労働者の急激なストレス増加についての調査と考察～	… 102
大塚泰正・永野悠一・原恵子・堀内泰利・中村雅子・岡田昌毅・奥平隆・生井良江・酒井三枝子・渡辺佳子・坂口貞徳 国内航空会社勤務の客室乗務員のストレスとその対処	… 108
宗光美千代 客室乗務員の現状と国際比較、労災等について	… 116
岡村晴美 ハラスメントを構造から理解する～パワーハラスメント、いじめ、DV	… 122
尾林芳匡・白神優理子・中江奈津子 海外勤務者の過労死 現状と課題	… 129
森崎めぐみ 文化芸術・芸能分野のハラスメントの実態と課題	… 138
坂下史生 教育現場におけるベーパーワークと長時間労働	… 147
長井俣訓 [書評]ジェフリー・フェファー著『ブラック職場があなただを殺す』	… 151
第3部 資料	
過労死防止学会 第8回大会プログラム	… 156
過労死防止学会 第1～7回大会 プログラム概要	… 159
過労死防止対策推進法(平成26年法律第100号)	… 163
過労死等の防止のための対策に関する大綱(平成20年) 概要抜粋	… 166
過労死等の防止のための対策に関する大綱(令和3年) 追加項目・変更ポイント抜粋	… 168
過労死防止学会 会則・会計細則・編集委員会規程	… 170

◇第4号発行 2023年度 ・論考の「英文タイトル」を掲載

ISSN 2436-2298

過労死防止学会誌

第4号(2023年度)

特集 地方公務員の長時間過密労働とその対策

山口真美 地方公務員の長時間労働 ～労基法33条問題と特例業務
上林陽治 会計年度任用職員の公務災害補償 一死んでからも非正規なのか一

研究論文・その他

竹島 正 地域の自殺予防・自死遺族支援の視点からみた
過労死・過労自殺の予防

川人 博 労働者協同組合における過労死が問いかけられるもの
一斎藤幸平氏の労働者協同組合賛美論・社会運動論を批判する一

土谷良樹 医師意見書(心臓・脳疾患による突然死など)の記載について

田中與念子 医師の長時間労働と働き方改革 一日本の医療の未来一

奥平 隆 係争中の航空機客室乗務員(CA)労災認定をめぐる論点について
森崎めぐみ・佐藤大和・加藤みはる・高橋幸美
芸能従事者の労災と安全衛生の現況と課題解決の取り組み

長井偉訓・高橋幸美・久保直純・中川香代
高知大学における「過労死等防止啓発授業」の実践事例の紹介

櫻井善行 過労死等防止啓発授業の実践を振り返って
～4年間の実践から見えてきたものと5年目以降の課題～

寺内宏伸 過労死と2024年問題について

長井偉訓 [書評] 妹尾昌俊・工藤祥子著
『先生を、死なせない。一教師の過労死を防ぐために、今、できること』

本多雄二 労災隠しの実態と労災指定医療機関の問題、
精神障害の労災認定について

過労死の実態・原因・背景の調査研究、効果的な防止対策を発信
過労死防止学会

ISSN 2436-2298

Journal of Japan Society for Karoshi Research No.4 (2023)

Special Issue

Long Working Hours and Excess Workloads of Local Public Employees and its Preventive Measures
Naomi YAMAGUCHI
Long Working Hours of Local Public Servants - Issues about Labor Standards Act Article 33 and Public Servants' Special Duties not Subject to Overtime Work Regulations
Yoji KAMBAYASHI
Local Government Employees' Accident Compensation for Non-Regular Public Workers
--- Its So Discriminatory ---

Research Papers and Others

Tadashi TAKESHIMA
Preventing Death and Suicide from Overwork: From the Viewpoint of Suicide Prevention and Survivor Support in the Community
Hiroshi KAWAHITO
Karoshi (Deaths from Overwork) in Workers' Cooperatives - An Argument Against Kohei SAITO Praising Workers' Cooperatives and Social Movements
Yoshiki TSUCHIYA Issues about Written Opinion for KAROSHI by a Medical Doctor
Yonko TANAKA
Physician Long Working Hours and Workstyle Reforms -Contemplating the Future of Healthcare in Japan
Takashi OKUDAIRA
Regarding the Disputed Issue Regarding Certification of Industrial Disease for Aircraft Cabin Attendants (CA)
Megumi MORISAKI / Yamato SATO / Mihar KATO / Yukimi TAKAHASHI
Current Situation of Workplace Injuries and Health and Safety of Arts and Entertainment Workers and Initiatives to Resolve Issues
Yoritoshi NAGAI / Yukimi TAKAHASHI/ Naozumi KUBO / Kayo NAKAGAWA
Report on a Practical Case of "The Classes to Raise Awareness for KAROSHI Prevention" at Kochi University
Yoshiyuki SAKURAI
Reflections on the Practice of "The Classes to Raise Awareness for KAROSHI Prevention" from Four Years of the Practice and Challenges Beyond
Hironobu TERAUCHI Karoshi and the Year 2024 Problem
Yoritoshi NAGAI Book Review:
Masatoshi SENOO and Sachiko KUDO
Don't Let Teachers Die: What We Can Do Now to Prevent KAROSHI of Teachers
Yuji HONDA
The Reality of Concealment of Work-Related Accidents, the Problem of Designated Medical Institutions for Work-Related Accidents, and the Problem of Recognition of Work-Related Accidents for Mental Disorders

Japan Society for Karoshi Research

◇第4号発行 2023年度 ・論考の「英文タイトル」を掲載

過労死防止学会誌 第4号 (2023年度) 目次

はじめに～学会誌第4号刊行によせて 編集委員会 天笠 崇	… 4
第1部 特集 地方公務員の長時間過密労働とその対策	
山口真美 地方公務員の長時間労働 ～労基法33条問題と特例業務	… 8
上林陽治 会計年度任用職員の公務災害補償 ―死んでからも非正規なのか―	… 14
第2部 研究論文・その他	
竹島 正 地域自殺予防・自死遺族支援の視点からみた過労死・過労自殺の予防	… 26
川人 博 労働者協同組合における過労死が問いかけるもの ―斎藤幸平氏の労働者協同組合賛美論・社会運動論を批判する―	… 32
土谷良樹 医師意見書(心臓・脳疾患による突然死など)の記載について	… 38
田中與念子 医師の長時間労働と働き方改革 ―日本の医療の未来―	… 44
奥平 隆 係争中の航空機客室乗務員(CA) 労災認定をめぐる論点について	… 52
森崎めぐみ・佐藤大和・加藤みはる・高橋幸美 芸能従事者の労災と安全衛生の現況と課題解決の取り組み	… 60
長井偉訓・高橋幸美・久保直純・中川香代 高知大学における「過労死等防止啓発授業」の実践事例の紹介	… 72
櫻井善行 過労死等防止啓発授業の実践を振り返って ～4年間の実践から見えてきたものと5年目以降の課題～	… 78
寺内宏伸 過労死と2024年問題について	… 85
長井偉訓 [書評]妹尾昌俊・工藤祥子著『先生を、死なせない。―教師の過労死を 防ぐために、今、できること』教育開発研究所, 2022年	… 95
本多雄二 労災隠しの実態と労災指定医療機関の問題、精神障害の労災認定について	… 100
第3部 資料	
過労死防止学会 第9回大会プログラム	… 104
過労死防止学会 第1～8回大会 プログラム概要	… 107
過労死等防止対策推進法(平成26年法律第100号)	… 111
過労死等の防止のための対策に関する大綱(平成30年) 概要抜粋	… 114
過労死等の防止のための対策に関する大綱(令和3年) 追加項目・変更ポイント抜粋	… 116
過労死防止学会 会則・会計細則・編集委員会規程	… 118

Contents : Journal of Japan Society for Karoshi Research No.4 (2023)

Takashi AMAGASA Preface - No.4 - Journal of Japan Society for Karoshi Research (JSKR)	… 4
Special Issue	
Long Working Hours and Excess Workloads of Local Public Employees and its Preventive Measures	
Naomi YAMAGUCHI Long Working Hours of Local Public Servants - Issues about Labor Standards Act Article 33 and Public Servants' Special Duties not Subject to Overtime Work Regulations	… 8
Yoji KAMBAYASHI Local Government Employees' Accident Compensation for Non-Regular Public Workers --- Its So Discriminatory ---	… 14
Research Papers and Others	
Tadashi TAKESHIMA Preventing Death and Suicide from Overwork: From the Viewpoint of Suicide Prevention and Survivor Support in the Community	… 26
Hiroshi KAWAHITO Karoshi (Deaths from Overwork) in Workers' Cooperatives - An Argument Against Kohei SAITO Praising Workers' Cooperatives and Social Movements	… 32
Yoshiki TSUCHIYA Issues about Written Opinion for KAROSHI by a Medical Doctor	… 38
Yoneko TANAKA Physician Long Working Hours and Workstyle Reforms -Contemplating the Future of Healthcare in Japan	… 44
Takashi OKUDAIRA Regarding the Disputed Issue Regarding Certification of Industrial Disease for Aircraft Cabin Attendants (CA)	… 52
Megumi MORISAKI / Yamato SATO / Mihar KATO / Yukimi TAKAHASHI Current Situation of Workplace Injuries and Health and Safety of Arts and Entertainment Workers and Initiatives to Resolve Issues	… 60
Yoritoshi NAGAI / Yukimi TAKAHASHI/ Naozumi KUBO / Kayo NAKAGAWA Report on a Practical Case of "The Classes to Raise Awareness for KAROSHI Prevention" at Kochi University	… 72
Yoshiyuki SAKURAI Reflections on the Practice of "The Classes to Raise Awareness for KAROSHI Prevention" from Four Years of the Practice and Challenges Beyond	… 78
Hironobu TERAUCHI Karoshi and the Year 2024 Problem	… 85
Yoritoshi NAGAI Book Review: Masatoshi SENOO and Sachiko KUDO Don't Let Teachers Die: What We Can Do Now to Prevent KAROSHI of Teachers	… 95
Yuji HONDA The Reality of Concealment of Work-Related Accidents, the Problem of Designated Medical Institutions for Work-Related Accidents, and the Problem of Recognition of Work-Related Accidents for Mental Disorders	… 100
Document	
Annual Conference Programs on Japan Society for Karoshi Research No.1-9	… 104
Act Promoting Measures to Prevent Death and Injury from Overwork	… 111

○『過労死防止学会誌』の、これから

◇今後の課題

- ・今後も会員からの投稿を増やしていく
- ・「英文サマリー」の掲載
- ・「査読」の実施：「編集委員会規程第2条」
査読体制づくりが必要
- ・「過労死関係の文献情報、新聞記事・雑誌記事情報、
過労死をめぐる年間動向」を掲載

○『過労死防止学会誌』の、これから

◇目指すべき目標

- ・この学会誌を読めば過労死防止関連の概要が分かる、いつでも知りたい情報が掲載されている
- そのような冊子である、ということが、この学会誌が目標
- ・この日本で、いや世界で、「過労死」をなくす運動への一助となること
 - ・学会の目標： この学会が必要なくなること

以上です、ありがとうございました。

過労死防止学会・第10回大会 特別企画

『過労死防止学会誌』 これまで と これから

高田好章 事務局・編集委員